



衣裳でたどる子どもオペラの軌跡「オペラ衣裳展」

8月5日に開催された「はじめてのオペラ体験」に先がけ、8月1日から5日まで、子どもオペラ学校成果発表公演で使用された《ヘンゼルとグレーテル》《魔笛》の衣裳が展示されました。衣裳チームの手により一つひとつ丁寧に製作された衣裳は「私も着てみたい」「細かく作りこまれ、とても素敵」など、来場されたお客様から多くの声が寄せられました。また、8月4日（土）には紙で作る王冠やティアラのワークショップが開催され、たくさん子どもたちや親子で賑わいました。



夏のひみつ基地「はじめてのオペラ体験」を終えて

8月5日（日）、オペラを楽しく学べるワークショップ「はじめてのオペラ体験」が開催されました。最初は午前の回の定員20人でしたが、参加希望が想定を上回り、午後の回を追加して39人の子どもたちが参加してくれました。衣裳を着て、舞台上で照明を浴びながら、オペラ《魔笛》より「たすけて」と「パパパ」の動きを体験、最後にプロのオペラ歌手と一緒に「ワニクリフニクラ」を歌いました。ワークショップに参加した子どもたちが、今度はイルミネーションオペラコンサートに出演してくれます。みなさん見に来てくださいね！

公演情報

開演 5 分前

子どもたち島内菜々子氏（第21回ニューイヤーオペラコンサート出演）と共演します 子どもオペラ「イルミネーションオペラコンサート」

イルミネーションの光とともに、プロのソリストと子どもたちがオペラの名曲とクリスマスソングをお届けします。



日時：12月2日（日）午後4時、午後5時開演 ※2回公演
場所：日立シビックセンターアトリウム
料金：無料
出演：島内菜々子（ソプラノ）、子どもオペラ 2018、湯本景子（ピアノ）
曲目：《ジャンヌスキッキ》より「私のお父さん」、きよしこの夜 ほか

うたとお話で綴る オペラコンサートPart.V～イタリア編～

今回はイタリア編と題し、年代ごとにイタリアオペラの主要な作品を取り上げます。

日時：平成31年3月17日（日）午後2時開演（午後1時30分開場）
場所：日立シビックセンター第2音楽室
料金：500円（事前申込制）
定員：先着70名
出演：相山潤平（テノール、お話）、高原史乃（ソプラノ）、竹永久男（バリトン）、齋藤菜緒（ピアノ）



みなさまのご意見・ご感想をお聞かせください

〒317-0073 茨城県日立市幸町1-21-1 日立シビックセンター「ひたち市民オペラによるまちづくりの会」事務局まで
TEL：0294-24-7755 FAX：0294-24-7979

編集後記

先日、ある合唱団の発表会を聴きに行った。そこで、私が歌を始めるきっかけとなった恩師の歌声を久し振りに聴いた。当時と変わらない声がとても懐かしかった。コンクールが近づき、朝練・昼練、放課後練に励んでいた頃を思い出した。あの頃は「大人の歌が歌いたい」とかんでいたっけ…と思いつつ、今日もエアロバイクを漕いでいる。なかなか当時のスタイルには戻れないけど…。(T.K)

Opera Net Hitachi

オペラネットひたち 2018.11 Vol.13

発行：ひたち市民オペラによるまちづくりの会、公益財団法人日立市民科学文化財団

若い感性でオペラの魅力を伝える



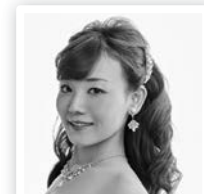
9月15日（土）日立シビックセンター第2音楽室で「うたとお話で綴るオペラコンサートPart.IV～ソリスト編～」が満席の中開催されました。テーマは「オペラとオペレッタの違い」です。出演は、ひたち野外オペラ《マクベス》にも出演された、テノール吉田連さんと新進気鋭の2人のソリスト、ソプラノ宮地江奈さんとバリトン小林啓倫さん。ピアノは矢崎貴子さんでした。第1部は、オペラの名曲から《椿姫》より「乾杯の歌」、《魔笛》より「パパパ」、《トゥーランドット》より「誰も寝てはならぬ」の他に2曲。第2部は、オペレッタ《こうもり》より「シャンパンの歌」、ミュージカル《ウエストサイド物語》より「トゥナイト」の他に2曲。楽曲は原語と日本語を交え歌われました。親しみを込めて話された吉田さん。3人のソリストは、ソロでは美しいピアニッシモから力強いフォルテッシモまでよく響く声で表情豊かに演奏され、デュエットでは息の合った迫力ある演奏をされるなど、魅力を感じていただける素敵なコンサートになりました。お客様からは「ソリストの声に迫力があって感動した」「知っている曲が多く楽しかった」などの感想が寄せられました。出演者の皆さんからコメントが届きましたので、ご紹介します。

出演を終えて



テノール
吉田 連

2015年夏のひたち野外オペラ公演《マクベス》以来、久しぶりの来訪でした。お客様ならびにスタッフの皆さまのオペラに対する熱心さ、そして何より、いつも変わらぬ温かなお人柄に触れ、心より感動いたしました。今回は「オペラとオペレッタの違い」というテーマでのお話でしたが、今後もオペラの魅力をたくさんお伝えすべく、引き続き精進してまいります。またいつかこの日立でお会いできる日を楽しみにしております。ありがとうございました。



ソプラノ
宮地 江奈

「うたとお話で綴るオペラコンサート」沢山の皆様にご来場頂き、本当にありがとうございます！オペラは数居の高いイメージがありますが、本来は誰もが気軽に楽しめるものであるべきだと思います。野外オペラや子どもオペラなど、それを実現している日立市の試みを知り、大変感銘を受けました。それが人と人との繋がりを生み、豊かな心を育むことを、市民の皆さまとの触れ合いでひしひしと感じました。また日立の地で演奏できる日を、心待ちにしております！



バリトン
小林 啓倫

日立でコンサートをさせて頂くのは初めてでしたが、とてもあたたかく迎えて頂き感激しました。今回のコンサートはオペラ、オペレッタ、そしてミュージカルの違いを短い時間で楽しんで頂くコンサートでしたが、他にも色々コンサートに出演しておりますのでお時間があれば是非お越しください。そして、またいつか日立のコンサートやオペラでお会いできれば幸いです。最後に今回のコンサートをサポートしてくださった全ての方にお礼申し上げます。



ピアノ
矢崎 貴子

この度は「うたとお話で綴るオペラコンサート」に出演させて頂きありがとうございました。素晴らしいスタッフと出演者、また、温かいお客様に恵まれ、ソリストと共に気持ちよく演奏することができました。日立シビックセンターに何うのは初めてでしたが、事前にお話を伺っていた通り、素晴らしいところでした。今度は是非、野外オペラも見たいです。ありがとうございました。



新年を祝い、華やかに開催される「ニューイヤーオペラコンサート」。今回は“魅惑のハンガリー・オペレッタの旅”と題し、オペレッタの名曲の数々を聴くことができ、オペラを知らない方でも楽しめるコンサートプログラムとなっています。ソリスト・合唱の歌声、オーケストラの音色に加え、テーマであるハンガリーにちなんだ、ジプシーヴァイオリンも演奏されます。そんな気になるコンサートについて、音楽監督・指揮を務める大浦智弘氏よりコメントをいただきました！

第21回ニューイヤーオペラコンサートへの誘い



大浦 智弘 / 音楽監督・指揮

2年ぶりの開催となる、ニューイヤーオペラコンサート。今回は、来年我が国と友好150年を迎えるハンガリーにちなんだプログラムをお届けします。ハンガリーのオペラというと、あまりピンとこないかもしれませんが、実はオペレッタの二大作曲家《メリーウィドウ》のレハールと《チャールダーシュの女王》のカールマーンの故国であります。世界恐慌や二度の世界大戦など、不安と悲しみに覆われた時代に人々を癒し、希望を与えた二人の音楽は今も変わらず私達に喜びを与えてくれます。陽気なリズム、どこか懐かしい歌のメロディ、心揺さぶる情熱のヴァイオリンの音色…。3拍子揃った魅惑のハンガリー・オペレッタの世界をぜひ日立シビックセンター音楽ホールで体感してください！

公演に登場する“ジプシーヴァイオリン”とは？

今回は、現地でもご活躍のジプシーヴァイオリン奏者・古館由佳子氏をお迎えして、一層その魅力を味わって頂きます。ハンガリー風音楽として知られるメロディの多くが、かつてジプシーと呼ばれたロマの人々に由来するといっても過言ではありません。オーケストラと一緒に弾きながらも、ひとり浮遊するかのような即興的な演奏による民族性や哀愁の表現は、何者にも束縛されないロマの魂とも言えます。

第21回ニューイヤーオペラコンサート

～魅惑のハンガリー・オペレッタの旅～

日時：平成31年1月13日（日） 午後2時開演（午後1時開場）
 場所：日立シビックセンター音楽ホール
 料金：全席指定 一般 2,500円 高校生以下 1,500円 **チケット好評発売中！**
 音楽監督・指揮：大浦智弘



ソプラノ
松原有奈



ソプラノ
島内菜々子



メゾ・ソプラノ
大津香津子



バリトン
大石洋史



ジプシーヴァイオリン
古館由佳子

合唱：ひたちオペラ合唱団 アンサンブル：ニューイヤーオペラアンサンブル

曲目：《メリーウィドウ》より「ワルツ」「ヴィリアの旅」
 《こうもり》より「夜会は招く」
 《チャールダーシュの女王》より「シルヴァ、君だけを愛してる」
 《伯爵令嬢マリツァ》より「聞こえるジプシーヴァイオリン」ほか

コンサートの詳しい情報はフェイスブックで紹介しています！ぜひ、ご覧ください。